

生徒が田植えに挑戦

「農業体験学習～佐治中プロジェクト稲作～」

6月3日(金)、佐治中学校の全生徒82人が、10畝の学校田で田植えを行いました。これは、「鳥取県農業担い手育成基金」の助成を受け、平成14年から行っているもので、地域と学校が一体となって米づくりに取り組んでいます。生徒たちははだしで田んぼに入り、地域のみなさんの指導を受けながら、こしひかりともち米の苗を心込めて植えました。



輝け！もちっ子・さじっ子 「第30回佐用児童交流陸上大会」

5月30日(月)、「第30回佐用児童交流陸上大会」が用瀬小学校で開催されました。この大会は、佐治・用瀬両小学校の4年生以上の児童全員が参加し、交流を図る歴史ある大会です。競技では、大会新記録やタイ記録が飛び出すなど大いに盛り上がりまし



た。また、表彰式では、これまで自分の目標に向かって頑張ってきた子どもたちをたたえ、出場した児童全員に、記録証が渡されました。

広がれ！福祉の輪 「第25回ふれあい広場」

5月29日(日)、鳥取市障害者福祉週間の事業の一つとして、障害のある人とない人が交流を通し相互の理解を深める「ふれあい広場」が美保小学校校庭で開催されました。会場では、多くのみなさんがダンスやゲーム、餅つきなどで楽しいひとときを過ごし、福祉の輪を広げました。



ちまきづくりで親ぼく 「ふくべ楽居大学」



6月11日(土)、山に囲まれたのどかな福部町清内容地区で「ふくべ楽居大学体験事業・笹採り・ちまき(笹まき)づくり」が開催されました。今回は合併前の鳥取市地域から19人が参加し、ちまき(笹まき)づくりに挑戦しました。きれいな水と空気で育った笹を採り、自分たちが作ったちまきは格別。参加者は、地元のみなさんと親ぼくを深め有意義な1日となりました。

うまく飛んでくれるかな？ 「科学遊び広場 2005」



6月11日(土)、子どもたちに楽しみながら科学に親んでもらおうと、青谷地区公民館で「科学遊び広場 2005」が開催されました。今回は“飛ぶことを科学しよう”というテーマで、ペットボトルを利用した色鮮やかな飛行リングとブーメランを作りました。この講座は足利裕人先生を講師に10月まで毎月開催されます。

宝木の浜で、はっけよいのこった！ 「因幡の菖蒲綱引き(宝木)」



6月12日(日)、気高町宝木部落で国の重要無形民俗文化財に指定されている「因幡の菖蒲綱引き」が行われました。菖蒲、茅、蓬を編みこんだ大きな綱を、宝木部落の少年たちが新町、古町の二手に分かれて引き合った後、宝木の浜へ出て綱を土俵に相撲が行われました。慣れないまわしを着け砂浜で力いっぱいぶつかりあう子どもたちに観客も大興奮！大きな声援を送っていました。